

ゼミの魅力発信に特化！ 受験生向け Web サイトをリニューアルオープン — キャッチコピーは「ゼミの武蔵は、エモい。」 —

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、公式 Web サイトの受験生ページをリニューアルし、スマホでの操作性を重視した「受験生入試情報サイト」を、2018年6月4日（月）に公開しました。サイト TOP のキャッチコピーは、10代をはじめ若者世代には一般的に使われる「エモい」という言葉を用い、ターゲットである受験生の興味喚起を意識しています。今後、動画や企画ページなどのコンテンツを通じて、本学最大の特長であるゼミの魅力を、受験生に発信していきます。



▲ゼミ風景

受験生入試情報サイトの概要

- サイト名 受験生入試情報サイト
- URL <https://nyushi.musashi.ac.jp/>
- 公開日 2018年6月4日（月）
- コンテンツ News／オープンキャンパス情報／ゼミって何？／入試情報／学部情報／グローバルの取り組み／キャンパス内留学／キャリアサポート／アクセス／SNS

サイトのポイント

- 受験生に必要な情報を厳選
- スマホでの閲覧を意識したサイト構成
- 受験生の興味喚起を図るデザイン・コピー

キャッチコピー「ゼミの武蔵は、エモい。」

「ゼミの武蔵」と、受験生世代の間で使用されている若者言葉「エモい」を組み合わせました。受験生の興味喚起を狙いとしており、「ゼミの武蔵」の魅力を、受験生にこそ理解していただきたいという想いを込めました。

「エモい」の意味

「感情」を意味する emotion が由来で、「感情が動く」という意味で使用しています。本学のゼミは、学生が主体となって学ぶテーマを決め、教員や仲間との対話、調査や発表、討論を繰り返しながら研究を進めます。受け身ではない主体的な学びの中でこそ生まれる感情の変化を「エモい」という言葉で表現しています。



* 時期に応じて TOP ページのキービジュアルは変更を予定しています。

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学の前身は、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当：齋藤（さいとう）・西（にし）

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp